

# 【楽知会市外研修】善光寺街道 2019.10.11



善光寺街道・史跡巡り



ゼンリン地図より

## 市外研修日程

- 日 時： 2019.10.11 8:50~15:30  
 集合場所： 上山田観光会館駐車場  
 日 程： 9:30 岩井堂（信濃 33 番札所、3 番）（筑北村）  
           ↓ 麻績神明宮  
           ↓ 岩殿寺（信濃 33 番札所、15 番）（筑北村）  
 12:30 昼食「シェーンガルデンおみ」にて  
           ↓ 法善寺（信濃 33 番札所、1 番）（筑北村）  
           ↓ 麻績宿  
 15:30 観光会館へ

### 1 笹命山岩井堂 信濃 33 番札所の **3 番**（筑北村）

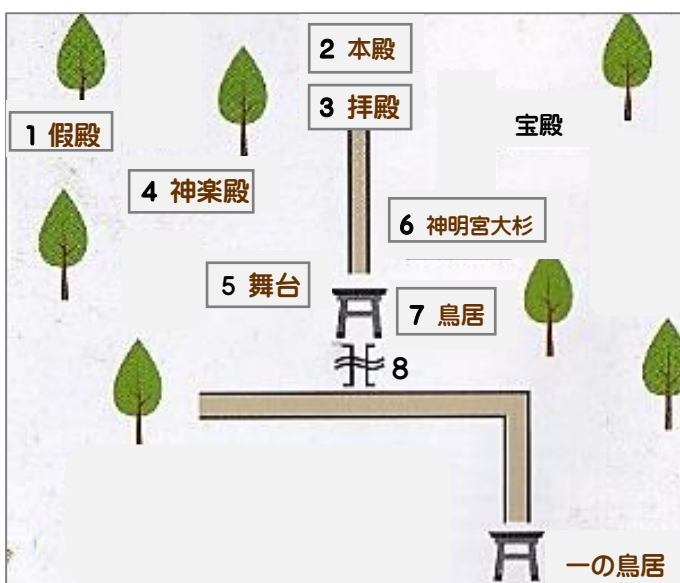


ご本尊：馬頭観音  
 木馬「磨墨(するすみ)」が祭られている。  
 源義経の家来が奥州へ逃げ延びる際、愛馬「磨墨」がこの地で息絶えたので、村人に供養を頼んだとされる。木像体内には「磨墨」の歯が保存されている。



## 2 麻績神明宮 国指定重要文化財（麻績村）

平安時代に伊勢神宮の内宮の荘園、麻績御厨が置かれた時の創建とされる。江戸時代までに5棟の社殿郡が建設され江戸時代の地方神社の形態を伝える建物として国の重要文化財に指定されている。



## 3 金剛山三宝院岩殿寺 信濃 33 番札所の 15 番（筑北村）



天台宗  
 修験道場として開基したと伝わり、比叡山延暦寺の慈覚大師が嘉祥元年(848)に再興。  
 ご本尊：馬頭観音  
 石造りの馬頭観音は、安政年(1855)建立されたもの、珍しい騎乗の三面六臂(ひじ)像である。





#### 4 昼食【シェーンガルデンおみ】にて



#### 5 仏眼山法善寺 信濃 33 番札所の **1 番** (麻績村)

曹洞宗 前立本尊：聖観音(ご本尊は阿弥陀如来)  
五千人宿供養塔 (麻績宿大和屋が 1757 建立) 巡礼者  
に無償で宿を提供すると、提供者は巡礼者と同じ功  
徳を積んだこととされ、宿泊者が 5 千人に達したこ  
とを記念して建立された。



#### 6 麻績宿 (麻績村)

善光寺街道 (北國西往還) の宿場。正式に宿場と  
なったのは慶長 18 年(1613)。  
麻績宿には脇本陣はなく、本陣は瀬戸屋本陣と中  
橋本陣と 2 軒あった。

